

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

- 基礎学力、基礎基本の定着を目指す。
- 算数科における応用力の向上を目指す。
- 生徒指導・教育相談体制の充実を図る。
- 家庭との連携の向上を図る。

＜本年度の学力向上策＞

- 1 基礎学力・基礎基本の定着
 - (1) 業前の「学力向上タイム」において、基礎基本（読み・書き・そろばん）の問題を中心に行う。
 - (2) 家庭学習の習慣化を図ることができるよう、学年で連携しながら課題等を出していく。
 - (3) 話し合いや伝え合いを取り入れた学習活動を引き続き進めていく。
 - (4) 「さいたま市の授業づくり」の冊子を活用し、4つの因子を意識した授業の実践を図っていく。
- 2 算数科における応用力の向上
 - (1) 学習状況調査の結果を分析し、本校の課題を明確化し、指導方法の工夫改善を図る。
 - (2) 学力向上タイムで重点的な課題克服への取組を行う。（「課題克服応援シート」等の活用）
- 3 生徒指導・教育相談体制の充実
 - (1) 「いのちの支え合い」を学ぶ授業を核とした「SOSの出し方に関する教育」の指導内容を深める。
 - (2) アンケートの実施や講師を招聘しての講演会等を通し、児童の実態把握・指導体制の工夫・改善を図る。
- 4 家庭との連携
 - (1) 懇談会や「生活リズムがんばりカード」等を通じて、生活習慣と学力との相関関係を継続的に家庭に伝えていき、学校と家庭との連携を図る。

＜本年度の振り返り＞

